


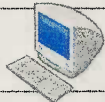


## タスク5 視聴覚教材のいろいろ

今日からは、実際の日本語授業の方法についてお話していきましょう。まず、先週の宿題でせっかく絵について考えていただいたので、日本語教育における「視聴覚教材」の使い方や意義についてお話したいと思います。日本語教育、特に初級で直接法を中心にした授業では言葉による説明には限界がありますので、様々な視聴覚教材を用います。以下の様々な教材はどんな練習や導入に使えるでしょうか。想像力をもって考えてみてください。

教材	具体的使用方法
黒板・ホワイトボード	
フラッシュカード	文字や語彙の導入と定着をはかるために使う。クラスでカードを見せ全員で読ませたり、一人ひとりあてて読ませる動詞の変化の練習をさせる。
レアリア (実物) 	
図表	
 OHP	
絵 	
ビデオ・DVD	
テープレコーダー・CDレコーダー	
 コンピューター	
自分自身	
その他 ※自由に書いてください。	

より深く学びたい人のために

国際交流基金 (2007) 『日本語教授法シリーズ9 初級を教える』 ひつじ書房

## ワンポイントメモ

### \*園田式 日本語授業の流れ\*

(構造シラバス+コミュニケーション重視・初級)

前回の復習(Review).....ミニ聞き取り問題や、クロスクロスシート、ミニゲームで必ず復習をします。

文脈の設定(Set the Context).....今日の文法項目が使われる頻度の高い場面をわかりやすく提示します。

学習項目の明確化(Explain today's point).....今日は何を勉強するのか、それがどんなに大切か媒介語も用いて明示します。

必要語彙の導入と練習(vocabulary drill).....今日の練習で必要な語彙を先にまとめて教え、ドリルしておきます。

文型の導入(Explain grammar).....肝心の文型導入です。いかにスムーズに、確実に、苦しまず、さらに楽しく理解してもらえるかに全力を尽くします。

文型練習(Drill).....まあまあしつこくドリルを繰り返します。全体でのコーラス、グループワーク、ペアワーク、聞き取り問題なども交えて、今日の文法項目は、今日、使えるようにします。私の主義で個人指名はほとんどしません。

統合練習(Plactice).....今日習った文型、表現、語彙(+昨日までに習った文型語彙)を総動員してコミュニケーションするための練習をします。ここでは少しの不自然さ、間違いを細かく修正することはありません。コミュニケーションゲーム、ロールプレイなどの練習方法をよく使います。(これはまたあとでご説明します。)

まとめ(wrap up).....最後に、授業のまとめをします。

今日のもっとも大事なポイントを書き抜いたまとめシートを作成してまとめるときもありますし、教科書の例文ページを全員でコーラスしてまとめにすときもあります。より学習したことが記憶に残りやすく、残った疑問もここで解消できます。